

3 評価者養成講習等実績

都内に多数存在する事業所ができる限り多く第三者評価を受審できるよう、評価者養成講習を実施するとともに、現任の評価者にはフォローアップ研修を実施した。

① 評価者養成講習実績数

(単位:人)

年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	登載者累計
名簿登載者	213	629	400	167	177	208	198	166	165	131	119	117	76	87	88	85	97	107	3,230

② フォローアップ研修実績数

(単位:人)

	回数	修了者数
フォローアップ研修(共通コース)	全10回	1,336

	受講決定者数	修了者数
フォローアップ研修(専門コース)	653	538
組織マネジメントの基礎	34	30
組織マネジメントの共通評価項目を学ぶ	117	102
コミュニケーションスキルの習得	55	中止
評価者のためのベーシックスキルの習得	36	31
福祉サービスの現状を学ぶ～高齢分野～	85	79
福祉サービスの現状を学ぶ～障害分野～	98	93
利用者調査の手法を学ぶ～児童分野～	46	40
利用者調査の手法を学ぶ～高齢分野～	25	23
福祉サービスの共通評価項目を学ぶ～高齢分野～	31	28
福祉サービスの共通評価項目を学ぶ～障害分野～	49	45
福祉サービスの共通評価項目の理解を深める～保育分野～	30	28
福祉サービスの共通評価項目の理解を深める～高齢分野～	25	19
福祉サービスの共通評価項目の理解を深める～障害分野～	22	20

③ 評価機関支援研修実績数

(単位:人)

	受講決定者数	修了者数
評価機関支援研修【評価機関に求められるコンプライアンス】	58	52

<参考> 評価者の要件内訳

(単位:人)

要件	要件該当評価者延数
福祉・医療・保健業務を3年以上経験している者	1,016
組織運営管理等業務を3年以上経験している者	191
調査関係機関等で調査業務や経営相談を3年以上経験している者	214
福祉・医療・保健・経営分野の学識経験者で当該業務を3年以上経験している者	20
その他、上記と同等の能力を有していると機構が認める者	54

注1:令和2年3月31日現在の評価者名簿登載者の状況である。

注2:複数の要件に該当する評価者は、それぞれの要件でカウントしている。

④ 社会的養護関係施設評価者養成研修

(単位:人)

	受講決定者数	修了者数
社会的養護関係施設評価者養成研修	34	31
社会的養護関係施設評価者継続研修	18	17

⑤ 保護・婦人保護施設に関する研修

(単位:人)

	受講決定者数	修了者数
婦人保護施設に関する法制度と現状を学ぶ	16	15

⑥研修カリキュラム

I 評価者養成講習

	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目
9:30	開講・オリエンテーション 9:30～9:50(20分)	オリエンテーション 9:30～9:40(10分)	オリエンテーション 9:30～9:40(10分)	オリエンテーション 9:30～9:40(10分)	オリエンテーション 9:30～9:40(10分)	オリエンテーション 9:30～9:40(10分)
10:00	(1)福祉サービスの基本的理解 9:50～11:30(100分) 途中休憩あり ○福祉サービスの変遷 ○第三者評価が必要になった経緯	(6)利用者調査 9:40～11:00(80分) ○利用者調査ガイドライン ○聞き取り方式、アンケート方式 ○場面観察方式	(8)評価チームの決定とスケジューリング～事業者による自己評価【STEP1～4】 9:40～10:00(20分) ○STEP1～4の解説 (9)事業プロフィールについて 10:00～10:50(50分) ○太陽苑の事業プロフィールを理解する	(13)訪問調査後：評点付の留意点 9:40～10:35(55分) ○自己紹介 ○訪問調査の復習 ○3日目宿題((10)事前分析ワークシート2(評価結果))を使用した標準項目評点付けの解答・解説	(17)カテゴリコメントの作成②：カテゴリ7 9:40～10:10(30分) ○4日目宿題の解答・解説 (17)カテゴリコメントの作成② 10:10～11:40(90分)	(20)全体の評価講評の作成② 9:40～11:30(110分) ○前回までの振り返り(20分)
10:30			休憩(10分)	(14)コミュニケーションと合議【STEP8】 10:35～10:50(15分) ○評価者に求められるコミュニケーションスキル ○多面的なものの見方	○演習：カテゴリコメントの作成(グループワーク) ⇒事務局への提出	○全体講評の作成(グループワーク) ⇒事務局へ提出
11:00		休憩(10分)	(10)事前分析【STEP6】 11:00～12:00(60分)	休憩(10分)		
11:30	休憩11:30～12:30(60分)	(7)共通評価項目の理解① 11:10～12:00(50分) ○事業評価とは(事業プロフィール、組織マネジメント分析シート、サービス項目シートについて) ○共通評価項目の意義、構成について(復習) ○カテゴリの概要、カテゴリの関連について	○ステップの解説 ○標準項目の確認方法(非該当について含む) ○訪問調査時の確認項目の整理 ○演習：標準項目の確認(個人ワーク)	(15)訪問調査後：太陽苑の印象 11:00～12:00(60分) ○太陽苑の印象②(個人・グループワーク：訪問後の印象)	休憩11:40～12:40(60分)	休憩11:30～12:30(60分)
12:00		休憩12:00～13:00(60分)	休憩12:00～13:00(60分)	休憩12:00～13:00(60分)		
12:30	(2)第三者評価の概要 12:30～14:25(115分) 途中休憩あり ○第三者評価とは ○第三者評価制度の目的 ○都の第三者評価のしくみと特徴 ○評価手法の概要(事業評価・利用者調査) ○1件の評価の流れ ○評価情報の公表 ○報告書のイメージをつかむ ※評価対象サービスについて学ぶ				(18)カテゴリコメントの発表 12:40～13:40(60分) ○カテゴリコメントの発表	(21)全体の評価講評の発表 12:30～15:05(155分) ○事業所へのフィードバックの仕方 ○発表 ○講師コメント ○振り返り
13:00		(7)共通評価項目の理解② 13:00～16:45(225分) 途中休憩あり(2～3回) ○全カテゴリの解説 ・組織マネジメント項目 ・サービス項目 ・サブカテゴリの関連 ○評価をするうえでの各カテゴリにおけるポイント ○演習：カテゴリの関連を考える	(11)評価の視点 13:00～15:20(140分) 途中休憩あり ○演習：太陽苑の印象①(個人ワーク・グループワーク)(30分) ○発表、解説 ○講義1：評価の視点とは？(50分) ・評価の視点の意義、重要性 ・評価の視点の立て方(演繹法、帰納法) ・評価の視点の効果(評価の視点がある評価) ○講義2：太陽苑における評価の視点の統一(50分)	(16)カテゴリコメントの作成① 13:00～15:50(170分) 途中休憩あり ○講義：カテゴリコメントの作成について(60分) ・カテゴリコメントについての解説 ・カテゴリ1の例(事実情報を示して) ・カテゴリ1.5.6～3について(事例解説) ○演習：訪問調査結果の作成(90分) (解説)個人ワーク・グループワーク ・カテゴリコメントの方向性について話し合う	休憩(10分)	
13:30					休憩(10分)	
14:00					(19)全体の評価講評の作成① 13:50～16:45(175分) ○全体の評価講評を解説 ○特に力を入れた取り組み、カテゴリコメント、カテゴリ7の講評との違いについて ○太陽苑の印象③(個人ワーク・グループワーク：良い点・改善点各3つ項目整理)	
14:30	(3)評価の現状・評価者の役割 14:25～14:55(30分) ○東京都の評価の現状 ○評価者名簿登載等				※全体講評の作成(個人ワーク)は宿題	
15:00	休憩(10分)					休憩(5分)
15:30	(4)よりよい評価を目指して 15:05～16:45(100分) 途中休憩あり ○評価とは何か(再確認) ○共通評価項目の意味 ○共通評価項目を踏まえた評価の視点の考え方 ○事業運営のPDCAサイクル ○事業評価と利用者調査 ○利用者調査(評価者の姿勢) ・利用者調査の難しさ ・利用者調査結果の活用 ○第三者評価受審事業所の改善例等		休憩(10分)	※カテゴリコメントの作成(個人ワーク)は宿題		(22)養成講習のまとめ 15:10～15:45(30分) ○第三者評価制度の総括
16:00			(12)訪問調査～機構への報告【STEP7～11】 15:30～16:45(75分) ○STEP7～11の解説(60分) ※各ステップのプロセスやルールを中心に ○宿題用の資料9～16を配付 資料配付時に読み込み際のポイント(15分)	休憩(10分)		休憩(35分)
16:30				(16)カテゴリコメントの作成①：カテゴリ7 15:50～16:40(50分) ○カテゴリ7及びPDCAについての解説		(23)修了試験 16:15～16:50(35分) 16:15～16:20 試験説明 16:20～16:50 試験
17:00	(5)養成講習ガイダンス 16:45～17:00(15分) ○6日間の研修の流れ及び注意事項等	本日のまとめ(10分) 事務連絡(5分)	本日のまとめ(10分) 事務連絡(5分)	本日のまとめ(10分) 事務連絡及び宿題説明(10分)	本日のまとめ(10分) 事務連絡(5分)	事務連絡・閉講(10分)

Ⅱ フォローアップ研修

○評価者フォローアップ研修（共通コース）

- ・実施日：平成31年4月11日～令和元年5月8日（全10回）
- ・対象者：（1）全評価者（平成31年4月1日付で評価者名簿から抹消となった場合を除く。）
（2）評価機関の事務局で第三者評価を担当する責任者等
- ・講義 半日

○評価者フォローアップ研修（専門コース）

【組織マネジメントの共通評価項目を学ぶ】

- ・実施日：令和元年6月6日、6月7日
- ・対象者：受講を希望する評価者
- ・講義 2日間
- ・講師 特定非営利活動法人ほいくオーアールジー 理事 高橋 秀司 氏

【福祉サービスの共通評価項目を学ぶ～障害分野～】

- ・実施日：令和元年6月19日、6月20日
- ・対象者：（1）養成講習を受講後、現在までの障害分野での評価実績が0件から10件程度の評価者
（2）その他受講を希望する評価者
- ・講義 2日間
- ・講師 一般社団法人 Riccolab. 代表理事 渡辺 真紀 氏
一般社団法人 Riccolab. 理事 鈴木 格 氏

【福祉サービスの現状を学ぶ～障害分野～】

- ・実施日：令和元年7月10日、7月17日
- ・対象者：受講を希望する評価者
- ・講義 2日間
- ・講師 立教大学 コミュニティ福祉学部 福祉学科 准教授 飯村 史恵 氏
NPO法人東京都自閉症協会 副理事長 尾崎 ミオ 氏
社会福祉法人みずき福祉会 理事長 町田福祉園ゼネラルマネージャー 阿部 美樹雄氏
社会福祉法人あけぼの福祉会 常務理事 府中共同作業所 施設長 安川 雄二 氏
社会福祉法人足立邦栄会 障害者支援施設みずき 施設長 徳武 孝 氏
医療法人社団幸悠会 多機能型支援施設ほたるの里 施設長 葛西 弘史 氏
BE BOLD 精神保健福祉士 和賀 末青 氏

【福祉サービスの現状を学ぶ～高齢分野～】

・実施日：令和元年7月12日、7月18日

・対象者：受講を希望する評価者

・講義 2日間

・講師 日本社会事業大学 社会福祉学部 福祉計画学科 教授
社会福祉法人正吉福祉会 杜の風・上原 施設長
TRY星野社会福祉士事務所 認定社会福祉士
社会福祉法人正吉福祉会 まちだ正吉苑 施設長
有限会社心のひろば 代表取締役
特定非営利活動法人ミニケアホームきみさんち 理事長

菊池いづみ 氏
齊藤 貴也 氏
星野 美子 氏
折原 太 氏
井上信太郎 氏
林田 俊弘 氏

【福祉サービスの共通評価項目を学ぶ～高齢分野～】

・実施日：令和元年7月26日、7月30日

・対象者：(1) 養成講習を受講後、現在までの高齢分野での評価実績が0件から10件程度の
評価者

(2) その他受講を希望する評価者

・講義及び演習 2日間

・講師 株式会社ウェルビー 代表取締役
株式会社ウェルビー

青木 正人 氏
亀井恵美子 氏

【利用者調査の手法を学ぶ～高齢分野～】

・実施日：令和元年8月7日、8月21日

・対象者：受講を希望する評価者

・講義及び演習 2日間

・講師 日本社会事業大学 社会福祉学部 社会援助学科 教授
社会福祉法人正吉福祉会 杜の風・上原 施設長
特定非営利活動法人ミニケアホームきみさんち 理事長
一般社団法人 Riccolab. 代表理事

下垣 光 氏
齊藤 貴也 氏
林田 俊弘 氏
渡部 真紀 氏

【利用者調査の手法を学ぶ～児童分野～】

・実施日：令和元年8月8日、8月9日

・対象者：受講を希望する評価者

・講義及び演習 2日間

・講師 日本女子大学 家政学部 児童学科 准教授
東京都福祉サービス評価推進機構 推薦講師
社会福祉法人二葉保育園 二葉学園・二葉むさしが丘学園 統括施設長
社会福祉法人二葉保育園 二葉乳児院 院長
社会福祉法人子供の家 児童養護施設子どもの家 職員

和田上 貴昭氏
吉田 紅愛 氏
武藤 素明 氏
都留 和光 氏
川口 亜衣 氏

【組織マネジメントの基礎】

- ・実施日：令和元年8月28日、8月30日
- ・対象者：受講を希望する評価者
- ・講義及び演習 2日間
- ・講師 ヒューマンウェア・コンサルティング株式会社 取締役副社長 渡辺 充彦 氏

【福祉サービスの共通評価項目の理解を深める～保育分野～】

- ・実施日：令和元年11月21日、11月22日
- ・対象者：(1) 養成講習の受講修了から平成31年3月31日までの保育分野での評価実績が11件以上の評価者
(2) その他評価機関が推薦する評価者
- ・講義及び演習 2日間
- ・講師 特定非営利活動法人ほいくオーアールジー 理事 高橋 秀司 氏
特定非営利活動法人ほいくオーアールジー 小島 洋子 氏

【福祉サービスの共通評価項目の理解を深める～障害分野～】

- ・実施日：令和元年11月27日、11月28日
- ・対象者：(1) 養成講習の受講修了から平成31年3月31日までの障害分野での評価実績が11件以上の評価者
(2) その他評価機関が推薦する評価者
- ・講義及び演習 2日間
- ・講師 一般社団法人 Riccolab. 代表理事 渡辺 真紀 氏
一般社団法人 Riccolab. 理事 鈴木 格 氏

【福祉サービスの共通評価項目の理解を深める～高齢分野～】

- ・実施日：令和元年12月5日、12月6日
- ・対象者：(1) 養成講習の受講修了から平成31年3月31日までの高齢分野での評価実績が11件以上の評価者
(2) その他評価機関が推薦する評価者
- ・講義及び演習 2日間
- ・講師 株式会社ウエルビー 代表取締役 青木 正人 氏
株式会社ウエルビー 亀井 恵美子氏

【評価者のためのベーシックスキルの習得】

- ・実施日：令和元年12月18日、12月19日
- ・対象者：受講を希望する評価者
- ・講義及び演習 2日間
- ・講師 ヒューマンウェア・コンサルティング株式会社 横滝 公市 氏

Ⅲ 評価機関支援研修

○評価機関支援研修【評価機関に求められるコンプライアンス】

- ・実施日：令和元年 8 月 29 日
- ・対象者：受講を希望する評価機関代表者、評価者育成責任者、評価手法管理責任者又は事務局職員等
- ・講義 半日
- ・講師 多久島岩崎法律事務所 弁護士 岩崎 雄大 氏

Ⅳ 社会的養護関係施設評価者養成研修

【社会的養護関係施設評価者養成研修】

- ・実施日：令和元年 5 月 16 日
- ・対象者：（１）平成 31 年度東京都社会的養護関係施設第三者評価機関としての認証申請を予定している評価機関に主たるとして所属する評価者
（２）その他受講を希望する評価者
- ・講義 1 日
- ・講師 一般社団法人全国福祉サービス第三者評価調査者連絡会 理事 岡田 賢宏 氏
社会福祉法人二葉保育園 常務理事 武藤 素明 氏

【社会的養護関係施設評価者継続研修】

- ・実施日：令和元年 5 月 22 日
- ・対象者：（１）東京都福祉サービス評価推進機構が実施した「社会的養護関係施設評価者養成研修」の修了者
（２）平成 29 年度・30 年度の 2 年間に、東京都における社会的養護関係施設の評価実績が 1 件以上ある評価者
- ・講義及び演習 1 日
- ・講師 社会福祉法人二葉保育園 常務理事 武藤 素明 氏
社会福祉法人二葉保育園 二葉乳児院 院長 都留 和光 氏
一般社団法人全国福祉サービス第三者評価調査者連絡会 理事 岡田 賢宏 氏
一般社団法人全国福祉サービス第三者評価調査者連絡会 大関 はるみ氏

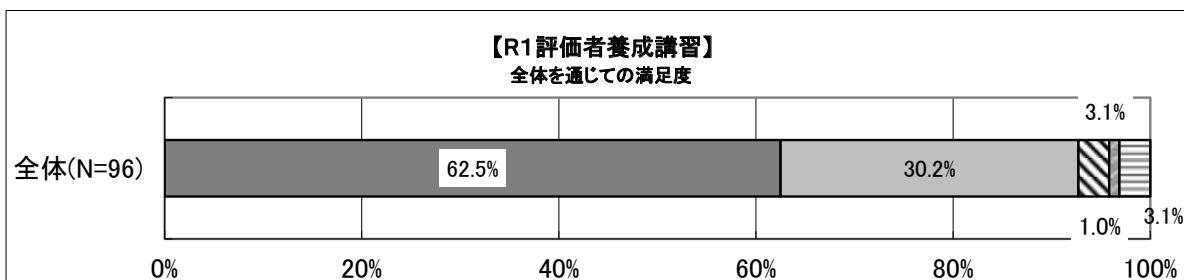
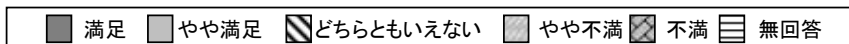
Ⅴ 保護・婦人保護施設に関する研修

【婦人保護施設に関する法制度と現状を学ぶ】

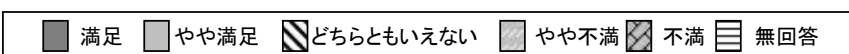
- ・実施日：令和元年 11 月 29 日
- ・対象者：受講を希望する評価者
- ・講義 1 日間
- ・講師 東京都女性相談センター 所長 三木 明香 氏
お茶の水女子大学 名誉教授 戒能 民江 氏
社会福祉法人ベテスダ奉仕女母の家 婦人保護施設いずみ寮 施設長 横田 千代子氏
東洋大学 社会学部 社会福祉学科 講師 川原 恵子 氏

⑦ 研修受講生アンケート

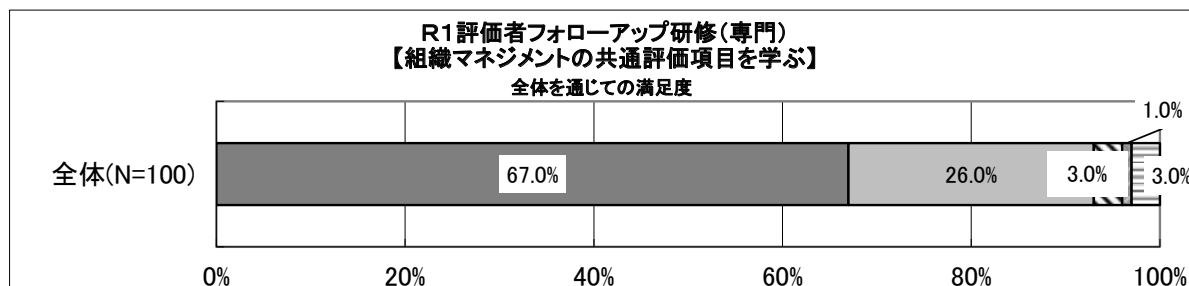
I 評価者養成講習



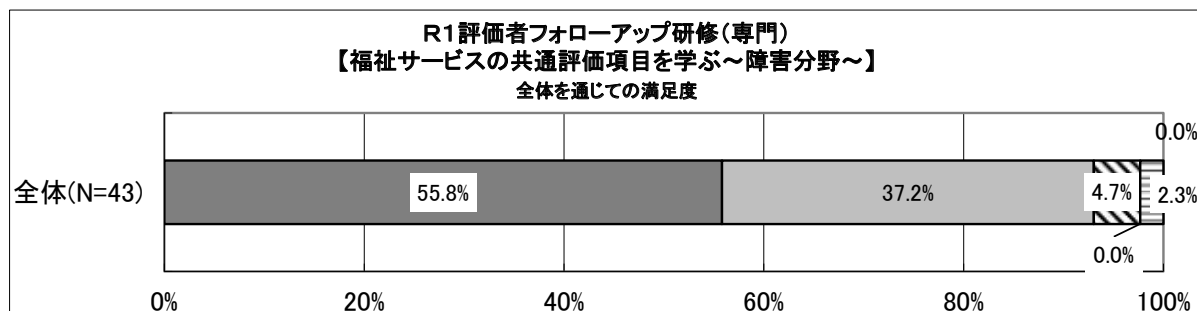
II 評価者フォローアップ研修(専門コース)



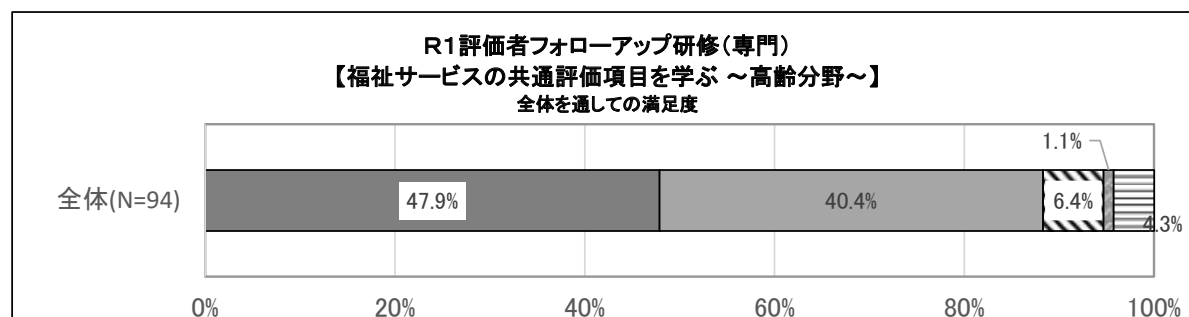
【組織マネジメントの共通評価項目を学ぶ】

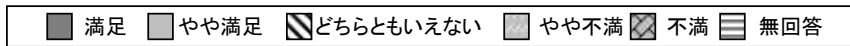


【福祉サービスの共通評価項目を学ぶ～障害分野～】

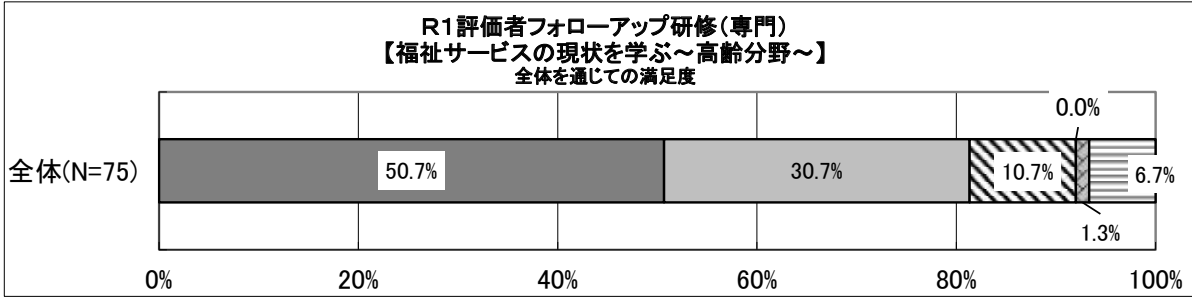


【福祉サービスの現状を学ぶ～障害分野～】

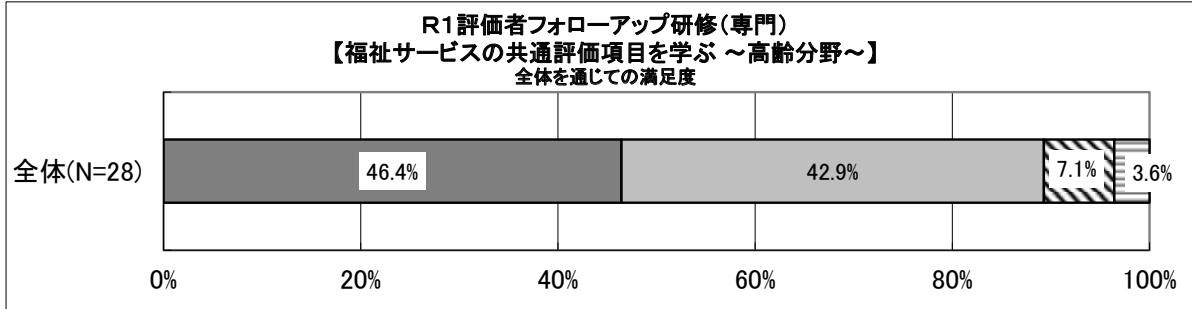




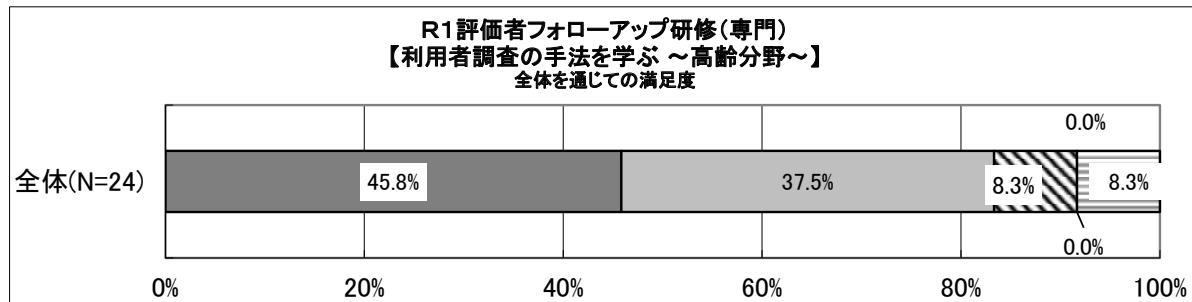
【福祉サービスの現状を学ぶ～高齢分野～】



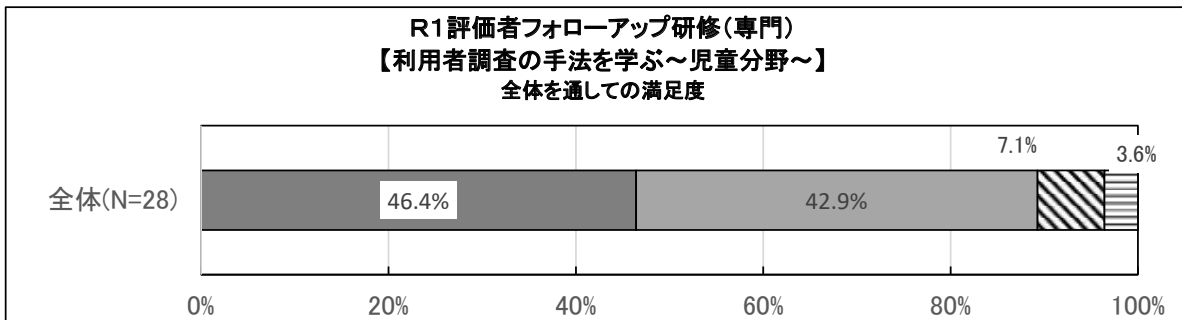
【福祉サービスの共通評価項目を学ぶ～高齢分野～】



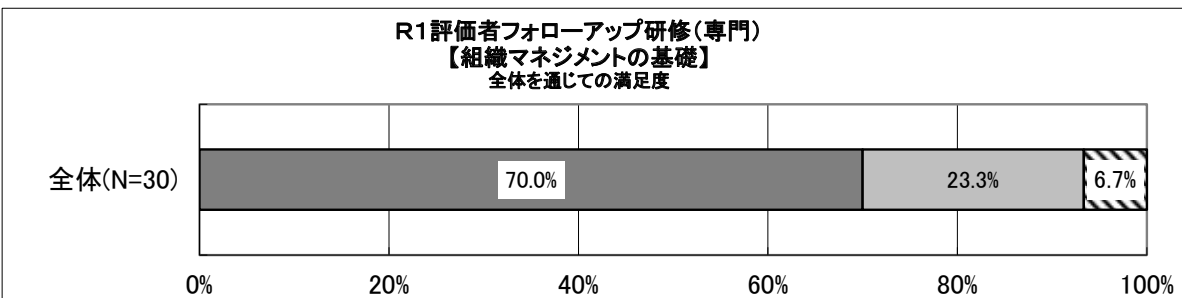
【利用者調査の手法を学ぶ～高齢分野～】

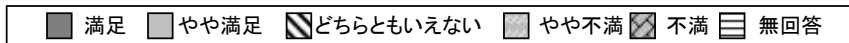


【利用者調査の手法を学ぶ～児童分野～】

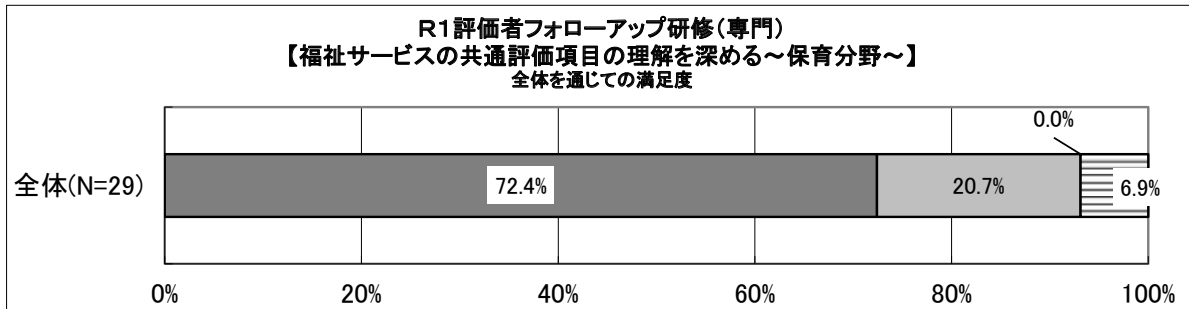


【組織マネジメントの基礎】

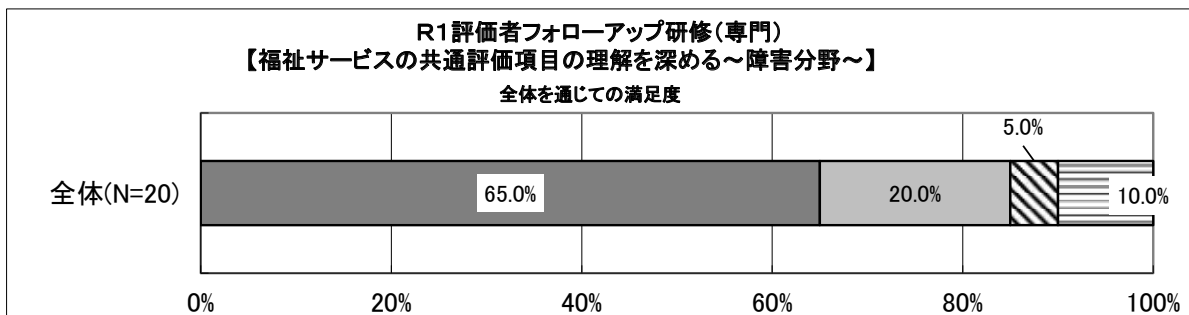




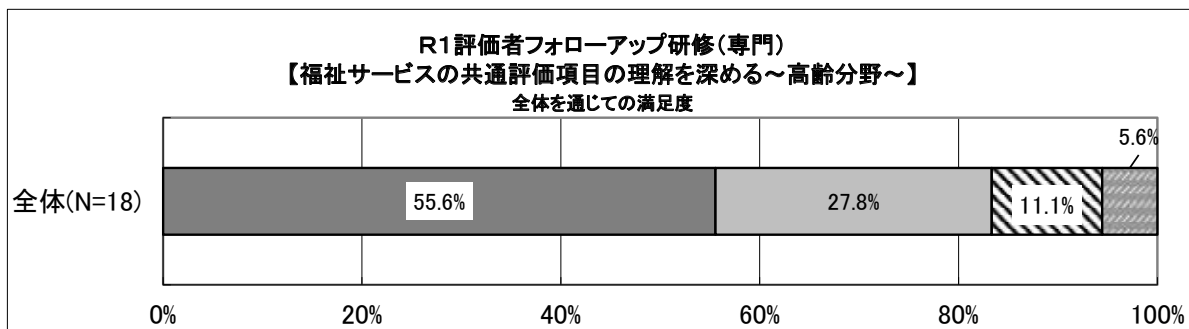
【福祉サービスの共通評価項目の理解を深める～保育分野～】



【福祉サービスの共通評価項目の理解を深める～障害分野～】



【福祉サービスの共通評価項目の理解を深める～高齢分野～】



【評価者のためのベーシックスキルの習得】

